

VII 図書館のあゆみ

昭和40年

- 6月20日 設置条例の公布
- 7月 1日 職員6名任命される。
館長 前川、副館長 鈴木、職員 尚、安藤
宮、加藤
- 市立集会場小会議室を事務所とする。
- 8月13日 「むらさき号」利用読書グループ責任者、駐車
場主任合同協議会を開催
- 8月28日 図書館車納入される。
- 9月 1日 事務所を七生支所に移す。
- 9月13日 移動図書館車「ひまわり号」命名式。
駐車場主任を対象に講演会。講師 埼玉県立図
書館奉仕課長 鈴木四郎氏。
- 9月15日 運営規則及び処務規則公布。
- 9月21日 移動図書館による貸出業務開始。37駐車場。
- 10月15日 図書館協議会設置条例公布。
- 11月 1日 駐車場主任会議を開催。
職員 田窪 配属される。
- 11月 7日 読書実態調査を始める。
- 11月11日 石垣綾子先生講演会をひらく。
児童図書原画展をひらく。
- 11月14日 緑ヶ丘こども図書館が開館する。

11月20日 図書館協議会運営規則公布。

12月 6日 駐車場主任研修のため、埼玉県立図書館を見学。

昭和41年

1月 1日 職員 尚、安藤 主事に昇格。

1月 10日 移動図書館駐車場を47に増加。

3月 22日 学校図書館への配本を始める。

4月 1日 職員 白石、若林 配属される。

5月 16日 業務ハンドブックの一部作製。

6月 28日 設置条例を一部改正。

多摩平児童図書館、高幡図書館の二分館を設置。

7月 1日 職員 宮 社会教育課へ転出。職員 服部
配属される。

7月 4日 資料管理内規が正式に裁可される。

7月 16日 職員 植田 配属される。

7月 27日 「ひまわり二号車」納入される。

8月 1日 職員 斎藤 配属される。

8月 10日 運営規則を一部改正。

8月 24日 多摩平児童図書館開館式。

やなせ・たかし氏記念講演。

9月 12日 移動図書館車駐車場を55に増加。

「ひまわり二号車」巡回開始。

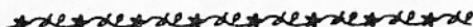
9月 13日 NHK・TV番組「スタジオ102」で、多

摩平児童図書館を紹介。

- 10月 1日 職員 矢野 配属される。
- 10月 22日 事務所を多摩平支所二階へ移す。
- 11月 1日 駐車場主任会議をひらく。
- 11月 19日 三宅艶子先生講演会を開催する。
児童図書原画展をひらく。
- 12月 6日 駐車場主任研修のため、神奈川県立図書館見
学。

昭和42年

- 1月 5日 蔵書点検をはじめる。
- 1月 16日 移動図書館駐車場を60に増加。
- 1月 28日 日野市図書館協会を設立。国立国会図書館整
理部長 小田泰正氏記念講演。
- 2月 1日 職員 田窪 庶務係長に昇格。
- 2月 23日 慶應大学・渡辺茂男助教授講演会をひらく。



あとがき

早く出さないといけないと思いながら、このような報告を作る時間的なまた気持の上のゆとりがなく、のびのびになっていました。ようやく御報告でき、私たちの歩みに一つのくぎりをつけた感じです。市民の皆さんには、私どもが皆さんに少しでも役に立つために、また少しでも無駄のない仕事をするために、いろいろなことを懸命にしてきましたことを見ていただければ幸いです。また図書館界の方々には、私たちの描いた図書館像に異論を唱える方々も多いとは思いますが、ひとつの明確なイメージを執拗に追い続ける過程としての図書館づくり、図書館サービスの原点から計画した最も単純な方法を全力を注入して実行した傾斜経営の姿を読みとっていただきたいのです。

このように暖く図書館を支持し育てて下さる市民の皆さんに奉仕できる喜びと、市長の強力な指導、その他市、教育委員会当局の理解にかこまれた幸せを肝に銘じ、より一層、サービスの伸長に努めたいと思っております。日常の仕事を消化するのにやっとの状態の中で、それぞれの分担の原稿を夜遅くまでかかって書いてくれた職員一人一人の苦心が、この報告に十分生かされていないとすれば、すべて私の責任です。

市立図書館長 前川恒雄

業務報告 昭和40・41年度

昭和42年3月

日野市立図書館

東京都日野市多摩平4-3

電話 0425-8-7354

(非売品)